

伊達市における子どもの放射能対策について

伊達市の子どもたちの将来と健康を考え、子どもが受ける放射線量をできるだけ低く抑えることがより重要であると判断し、市内小・中学校、幼稚園、保育園、校庭などの表土除去をはじめとして以下のような手立てを講じることとしました。

これらの対策を進めることにより、子どもたちが、校庭などの屋外で安心して元気に体を動かし、笑顔で学校生活をおくれるようにし、健やかな成長に資していきたいと考えています。

1 小・中学校、幼稚園・保育園の校庭などの表土除去について

(1) 市内の全ての小・中学校、幼稚園、保育園などの表土を除去する。

- ①3.8 μ Sv/h以上の校庭などの表土除去を実施
- ②内部被曝を考慮した園庭などの表土除去方針により取り組む
- ③放射線量低下に向けた表土除去方針により取り組む

(2) 表土除去予定の施設数

①保育園（私立も含む）	11 園	16,917 千円
②幼稚園（私立も含む）	15 園	24,077 千円
③小・中学校	28 校	350,499 千円
④放課後児童クラブなど	6 施設	5,264 千円

合計 60 施設 396,757 千円

(3) 放射性物質を含んだ除去表土の仮置きは、学校などとは別の公有地へ埋設を進めたい。

2 学校施設などの除染について

(1) 校舎などの学校施設の除染を行う。保護者の協力により進めたい。

(2) 除染用具を予算計上した。

家庭用高圧洗浄機、デッキブラシ、ワイパーなど

2,576千円

3 屋外プールの除染について

(1) 現在、各施設の水质検査を実施中であり、その後、除染を行い屋外プールの利用に向けて準備する。

(2) 屋外プールの利用については、国や県の指針を受けて実施する。

4 学校施設などへの線量計の配置について

(1) 学校施設内の放射線量を調査し、放射線の状況を把握しながら学校運営を行う。

(2) 保護者へも学校内の放射線量の状況を周知と理解をいただき、放射能の正しい知識により学校生活を送る。

(3) 放射線量計を全ての学校などに配置する。また、私立保育園及び幼稚園については貸与する。

(4) 配置する総数は、70施設70台とする。

8,820千円

5 空調設備などの整備について

- (1) 保護者の窓開閉による放射線量増加不安の解消のため、空調設備を整備する。
 (2) 児童生徒などの梅雨や酷暑期間における学習環境の向上に努める。
 (3) 整備予定の施設数

①保育園（私立も含む）	5園	8室
②幼稚園（私立も含む）	15園	57室
③小中学校	28校	330室
④放課後児童クラブなど	1施設	1室
合計	49施設	396室

593,192千円

- (4) 私立保育園・幼稚園などに対する補助は、事業費の3/4とする。
 (5) 適正な空調設備利用のため補助用具を設置する。
 「よしず」や遮光シートなど（小中学校対応分）

2,205千円

6 保護者説明会の実施について

- (1) 子どもの放射能対策や表土除去などについての保護者説明会を、次により各地域で開催する。

対象地域	開催日（午後7時開催）	開催場所
保原	6月6日（月）	保原市民センター
霊山	6月7日（火）	霊山中央公民館
梁川	6月8日（水）	梁川農村環境改善センター
伊達	6月9日（木）	ふるさと会館
月舘	6月10日（金）	月舘体育館

- (2) 放射能などの専門家招聘による保護者及び教職員説明会の実施

放射能についての正しい理解を通じて健康で安全な生活を送ることができるよう、放射能に関する説明会を各地域で実施する。

夏休み前に、5地域ごとに実施する予定であるが、講師等の詳細日程は現在調整中である。

7 子どもの放射能対策にかかる経費について

今回の子どもの放射能対策の経費として、上記の内容により予算を計上する。

①校庭などの表土除去について	396,757千円
②学校施設などの除染について	2,576千円
③学校施設などへの線量計の配置について	8,820千円
④空調設備などの整備について	593,192千円
⑤適正な空調管理用品について	2,205千円
合計	1,003,550千円

5月30日 記者会見資料

教育委員会教育総務課 電話 577-3245

こども部こども保育課 電話 577-3141

平成23年6月6日(月)～10日(金)

教育部 ・ こども部

1. 対象

市内の私立も含めた幼稚園・保育園及び小学校・中学校など

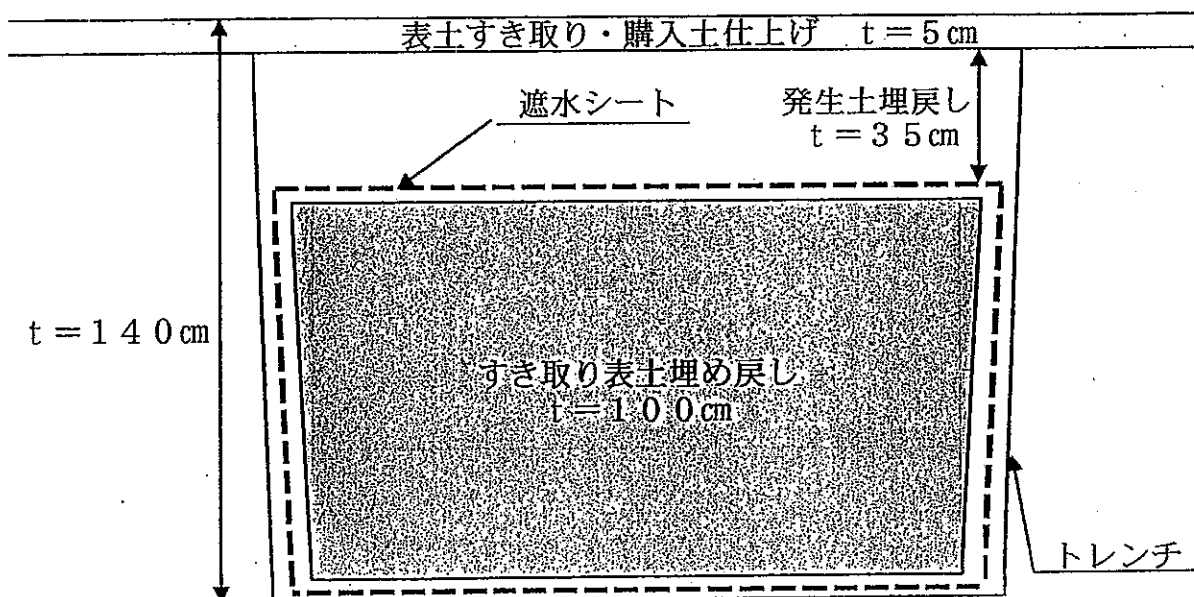
2. 施工方法

剥いだ表土は校外及び園外への搬出を基本として調整をしておりますが、搬出できない場合は「校庭及び園庭にまとめて地下に置く方法(トレンチ仮置覆土工法)」といたします。

(仮称)「トレンチ仮置覆土工法」の流れ

- ①表土 $t = 5\text{ cm}$ を集積する。
- ②集積した表土をまとめて埋める穴(トレンチ)を深さ $t = 1.35\text{ m}$ 掘削し、下層 $t = 1\text{ m}$ に集積表土を転圧しながら遮水シートで包み込んで埋め戻し、その上にトレンチの発生土を深さ $t = 35\text{ cm}$ 覆土する。
- ③集積表土に見合うトレンチから発生した上部の残土は、校外に搬出して残土処理する。
- ④表土を掘削した深さ $t = 5\text{ cm}$ については、運動が可能なように良質な山砂を敷均し転圧しながら仕上げる。

<<イメージ図>>



3. 基本方針及び課題等

- ・放射線量の高い施設から実施します。
- ・隣接している施設は同時に施工します。
- ・表土の校外及び園外への搬出先を検討しています。
- ・校庭や園庭に表土を埋める場合は、トレンチの位置を学校及び幼稚園並びに保育園と協議します。
- ・トレンチから発生した残土は、搬出して通常処分します。
- ・必要があれば、予め試掘して暗渠排水の有無及び地下水の状況並びに岩盤の有無などを調査します。
- ・地下水位によっては上下置換法も必要ですが、後日、表土を撤去するためには上下置換法は困難と思われれます。
- ・梁川幼稚園及び梁川小学校並びに梁川中学校については、掘削行為を避けるよう指導されています。
- ・工事中の放射線量調査を随時実施します。

4. 経過及びスケジュール

4/29 (金)～4/30 (土) 小国小学校及び富成小学校並びに富成幼稚園の表土除去

5/11 (水) 文部科学省より校庭・園庭の空間線量低減策の周知

5/27 (金) 小国小学校の地元説明会

5/28 (土) 富成小学校及び富成幼稚園の地元説明会

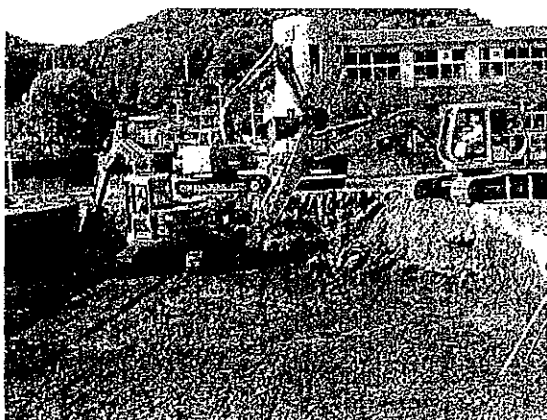
6/ 4 (土)～ 小国小学校工事施工

6/6 (月)～6/10 (金) 保護者説明会

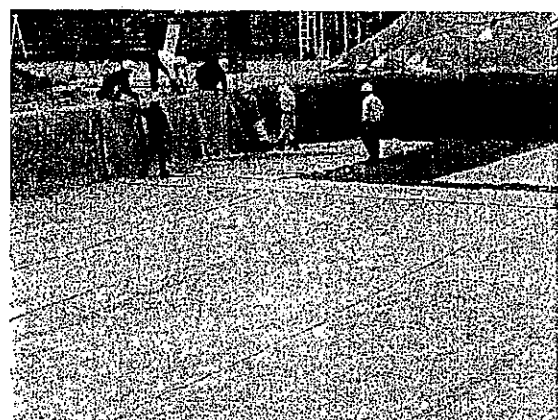
6/11 (土)～ 富成小学校工事施工

随時工事施工

(参考) 施工状況写真



トレンチ掘削状況



トレンチ遮水シート敷き込み状況

伊達市立小中学校・幼稚園・保育園等エアコン設置工事について

平成23年6月6日(月)～10日(金)

教育部 ・ こども部

1.設置箇所

小学校、中学校の普通教室、保健室、職員室、校長室
幼稚園、保育園の保育室、遊戯室、職員室を原則としています。

2.エアコンの種類

3相200Vの電源を使用するもので4馬力～5馬力程度、天井吊り下げタイプを想定しています。

室内の空気を循環するタイプで、外気は導入しません。

※天井吊り下げ：コンクリート床からボルトで天井下に吊さげるタイプで、地震等で落下しないよう堅固に取り付けます。

3.施工方法

音や振動が出る工事は放課後や休日を予定していますが、早急に工事を終えるよう平日日中も工事を行う予定です。

4.工事の完了時期

機器や電源設備の納入時期にもよりますが7月上旬には使えるよう業者をお願いしているところです。

エアコンは震災の影響で製造が滞っている工場が多いと聞いていますので、早く必要数の確保を図ります。

5. 諸事情により工事が困難な場合

間借りしている梁川高校などの市有施設以外については、原則的に壁に穴を開けたり、電源設備を改造したりすることはできません。そのようなことをせずに対応できる冷房設備についても業者と検討しているところです。(スポットクーラーと扇風機の併用など)

また、間仕切りの無いホールのようなところなど、本来教室で無い場所での冷房対策や、その他様々な事情で設備の困難な場合も同様です。

6.施工者

市の工事を請け負うことのできる資格のある市内の業者を予定しています。

平成23年6月6日

保護者の皆様

伊達市教育委員会

小中学校校舎等の除染作業協力をお願い

保護者の皆様、地域の皆様には、日頃より本市教育に対し温かいご理解とご支援をいただいておりますことに感謝申し上げます。

さて、現在、各小中学校では、校庭の表土に加え、校舎の壁面や窓ガラス、ベランダやコンクリート通路等にも放射性物質が付着している状況にあると考えられます。子どもたちの不安解消に向け、これらの放射性物質を除去するためには、教職員に加えて、さらに大勢の大人の力で壁面、窓ガラス、ベランダ、通路等を家庭用高圧洗浄機とデッキブラシ、ワイパー等で一斉に洗い流して除染したいと考えております。

つきましては、ご多用の折誠に恐縮ではありますが、各学校の現状についてご理解いただき、伊達の未来をつくる子どもたちの安全安心のため、各学校における除染へのご協力をお願いいたします。

皆様のご協力によって、子どもたちの学習環境を改善することができれば、「健幸都市」伊達市を築くことへの一助にもなると考えております。

作業に役立つ用具があれば各自ご持参いただくとともに、カップやウィンドブレーカーなど水に濡れても大丈夫な服装でご参加くださるようお願いいたします。

なお、各学校からお知らせする案内をご覧ください、日時や内容をご覧くださいお確かめの上、ご協力くださいますようお願いいたします。

校舎除染マニュアル

伊達市教育委員会

- 1 目的 保護者や地域の方々の協力を得て、校舎等に付着していると思われる放射性物質の除染を実施し、より安全安心な学習環境を整える。

2 除染箇所

校舎箇所	除染対象部分
1階校舎周辺	犬走り、壁面、窓ガラス（教室側、廊下側）、戸、玄関たたき部分 泥落としマット 渡り廊下（コンクリート部分）
2階以上	ベランダ床面、窓ガラス（教室側）、屋外非常階段部分 壁面（ベランダのある場合、窓から下の部分）

3 除染方法

(1) 壁面

- ① 高圧洗浄機、デッキブラシ等で汚れを洗い流す。

(2) 窓ガラス、戸

- ① サッシの棧にたまっている塵を掃きだす。
② ガラスの外側を濡れた雑巾等でふき取るか、ホース等で水を掛け洗い流す。
③ 窓用ワイパー等で余分な水と汚れを取る。

(3) ベランダ床面、屋外非常階段部分

- ① 砂、ゴミ等を掃きとる。
② 高圧洗浄機、デッキブラシ等で汚れを洗い流す。

(4) 犬走り、玄関、泥落としマット、わたり廊下

- ① 砂、土等を掃きとる。戸の棧、泥落としマット部分は取り外して土を取り出す。
② 高圧洗浄機、デッキブラシ等で砂や土を洗い流す。
③ 泥落としマットは水でよく土を落とす。

4 服装

- ・マスク、ゴム手袋、長靴、雨合羽、帽子着用

5 その他

- ・高圧洗浄機等、清掃物品の借用については、必要に応じて保護者や地域の方々の協力を得る。
- ・側溝の土、砂等については、安全策を講じて保管し表土除去時に対応する。
- ・除染作業の事前、事後に線量を調査する。

U

U